

通し番号	3965
------	------

分類番号	15-24-12-05
------	-------------

(成果情報名) ミズナ・ミブナの小株どり栽培(秋まき)における品種特性検定	
[要約] 近年、急速に消費が伸びている小株取り用ミズナ及びミブナの秋まき栽培に適した有望品種としては、ミズナでは「京みぞれ」、「四季細菜」及び「シャキさら」の3品種が、ミブナでは「京千本」が最も適した。パンチフィルム被覆による秋まき露地栽培におけるは種限界は10月下旬である。	
(実施機関・部名) 神奈川県農業総合研究所 生物資源部	連絡先 0463-58-0333

[背景・ねらい]

近年、急速に消費が伸びている小株取り用ミズナ及びミブナの夏まき雨よけ栽培及び秋まき露地栽培に適した品種を選定する。

[成果の内容・特徴]

- 1 栽植は、基肥を窒素、リン酸及びカリともに成分で10a当たり10kg施用後、120cm幅のベッドに条間15cm×株間5cmで1粒は種、間引きなし、栽培全期間パンチフィルム被覆とし、草丈30cm程度で収穫する。
- 2 ミズナ品種では、成長が早くてそろいが良く、分けつ数が多く、葉柄が細くて鮮白色の「京みぞれ」、「四季細菜」あるいは「シャキさら」を用いる(表1)。
- 3 ミブナ品種では、成長が早くてそろいが良く、分けつ数が多く、葉柄が細くて淡緑色の「京千本」を用いる(表1)。
- 5 ミズナは、9月中旬、9月下旬及び10月下旬まきでは、それぞれ40、50及び90日程度で収穫に至るが、11月中旬～3月上旬まきでは抽台により収穫に至らない(表1、表2、図1)。
- 6 ミブナは、晩抽性のため12月上旬は種でも、3月下旬には出荷可能である(表2)。

[成果の活用面・留意点]

- 1 直売品目としてほぼ周年利用可能である。
- 2 作業負荷を軽減するためには、1粒まきが有効である。
- 3 害虫防除、雑草対策及び適切な土壌管理が極めて重要である。

#### 4. 主要なデータ

表1. ミズナ及びミブナ品種の秋まき\*<sup>1</sup> 小株どり栽培における生育特性及び収量

品 種	全重	草丈	茎数	葉柄径	SPAD値	収量
	g	cm	本	mm		kg/m <sup>2</sup>
<ミズナ>						
京みぞれ <sup>*2</sup>	73	40	68	2.7	27.9	4.1
四季細菜 <sup>*2</sup>	84	41	68	2.8	24.4	5.1
シャキさら <sup>*2</sup>	85	42	63	2.9	24.6	4.8
はりはり水菜	89	41	61	2.8	24.6	6.2
のってる菜	99	41	66	2.9	26.6	4.9
早丸種	94	43	59	3.1	25.0	5.5
京水菜 ナント	94	43	51	3.4	26.4	4.0
筋菜 トーホク	89	41	28	4.8	31.0	4.5
白茎千筋京水菜	106	44	19	5.7	31.7	6.5
緑扇2号	145	41	18	11.6	35.8	5.9
<ミブナ>						
京千本 <sup>*2</sup>	121	44	69	3.2	24.6	6.7
早生丸葉壬生菜	130	42	64	3.8	25.5	5.2
早生壬生菜	110	42	51	3.9	25.4	5.3

は種(月/日)	8/22 <sup>*1</sup>	9/ 9 <sup>1</sup>	9/19 <sup>1</sup>	9/30 <sup>1</sup>	10/23 <sup>*2</sup>
収穫(月/日)	9/22	10/15	10/29	11/17	1/20
生育期間	31日	36日	40日	49日	89日

表2. 12月まき露地栽培ミズナ・ミブナ品種の生育特性

品 種	全重	草丈	茎数	葉柄	葉色	収量	抽台率
	g	cm	本	mm	SPAD	kg/m <sup>2</sup>	%
<ミズナ>							
京みぞれ	56	25	128	2.2	27	-	96.7
四季細菜	-	-	-	-	-	-	100
シャキさら	57	28	131	2.0	27	-	93.8
はりはり水菜	65	25	94	2.3	22	-	96.2
のってる菜	58	25	123	1.8	26	-	95.3
早生千筋京水菜							
丸種	104	41	127	2.6	35	-	97.8
ナント	-	-	-	-	-	-	100
トーホク	76	30	70	3.2	29	-	77.5
白茎千筋京水菜	98	31	64	3.6	34	-	90.0
緑扇2号	137	26	47	11.3	45	4.91	16.7
<ミブナ>							
京千本	128	39	130	2.5	31	2.60	44.7
早生丸葉壬生菜	161	35	151	2.6	28	3.45	1.6
早生壬生菜	256	33	176	2.7	27	4.74	1.8

2003/12/10まき、2004/3/23調査。-は全個体抽たいのため調査個体なしを示す。抽たいは5cm以上とした。

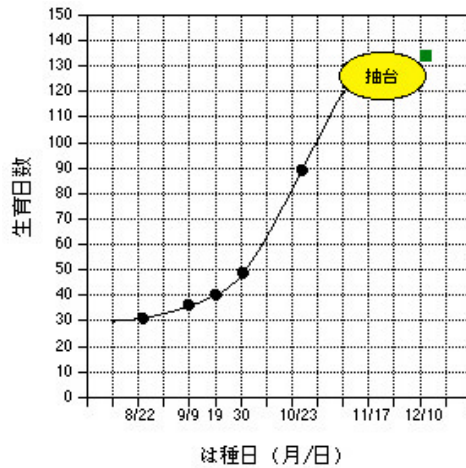


図1. は種期別の収穫までの生育日数

[資料名] 神奈川県農業総合研究所 平成15年度試験研究成績書(野菜)

[研究課題名] 優良品種の形質評価と選定

[研究期間] 平成15年度(平成7年度~)

[研究者担当名] 北 宜裕・北浦健生・河田隆弘